

可愛い花を咲かせたカワラノギクも種をつけました

2011年11月11日(金)～11月23日(水) 報告 記:中門

- ・圃場づくり、播種、5月後半に実生となり、灼熱の太陽と4度の冠水にも負けず可憐な花を咲かせた”カワラノギク”も次の世代への準備です。
- ・他家受粉(虫媒)ができるか心配でしたが、”ハナアブや蝶、蠅の仲間”などの昆虫が蜜や花粉に群がり受粉してくれ立派な種子をつけました。

11月16日(AM7:35) ”カワラノギク”の花は薄紫に変わってきました。種子になりかけた花も多く見えています。



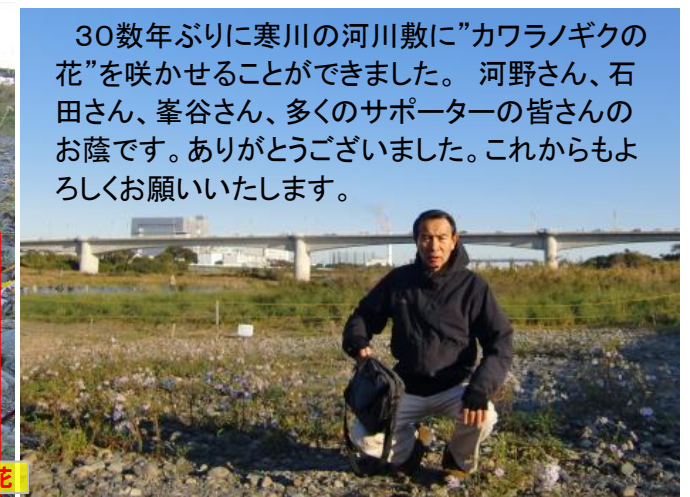
11月23日(PM3:30) 晩秋の河原で99%は結実していますが、遅れて満開の花もあります。ロジエツトは元気です！



ココア色の種子



遅れて満開の花



30数年ぶりに寒川の河川敷に”カワラノギクの花”を咲かせることができました。河野さん、石田さん、峯谷さん、多くのサポーターの皆さんのお蔭です。ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。